

授業科目名	デジタルコンテンツ論
科目番号	01MB504
単位数	3.0 単位
標準履修年次	1・2 年次
時間割	秋 ABC 月 7,8
担当教員	宇陀則彦ほか
授業概要	ICT の発達を背景に図書館サービスのデジタルコンテンツ化、映像メディアに関するサービス開発、著作権に関する近年の話題、Web サービスシステムのセキュリティなどの話題を議論する。
備考	図書館経営管理コース 講義科目
達成目標	
授業計画	1)10 月 3 日 デジタルコンテンツの世界 担当:宇陀 則彦 2)10 月 17 日 デジタル映像コンテンツの現状 担当:辻 泰明 3)10 月 24 日 知的財産権の種類 担当:村井 麻衣子 4)10 月 31 日 デジタル映像配信サービスの開発 担当:辻 泰明 5)11 月 7 日 著作権の基本 担当:村井 麻衣子 6)11 月 14 日 デジタル映像メディアの最新事情 担当:辻 泰明 7)11 月 21 日 著作権法の現代的課題・裁判例 担当:村井 麻衣子 8)12 月 5 日 図書館システムの現状と課題 担当:宇陀 則彦 9)12 月 12 日 Web における新しいサービス 1 担当:宇陀則彦ほか 10)12 月 19 日 Web における新しいサービス 2 担当:宇陀則彦ほか 11)12 月 26 日 デジタルプラットフォーム時代の書籍 担当:宇陀則彦ほか 12)1 月 16 日 図書館における IoT(モノのインターネット) の可能性 担当:阪口 哲男 13)1 月 23 日 デジタルコンテンツの閲覧環境 担当:阪口 哲男 14)1 月 30 日 セキュリティと権利管理技術 担当:阪口 哲男 15)2 月 6 日 まとめ 担当:宇陀 則彦 16)2 月 13 日 (予備日)
評価の方法	出席、発表、レポート等を総合的に判断する。
教科書	1. 資料を配布する。
参考書	1. 飯野勝則 『図書館を変える! ウェブスケールディスカバリー入門』, 出版ニュース社, 2016 2. 辻 泰明 『映像メディア論』, 和泉書院, 2016(9 月下旬刊行予定) 3. 田村善之 『知的財産法』 第 5 版, 有斐閣, 2010 4. 情報処理推進機構 『情報セキュリティ読本 四訂版』, 実教出版, 2013
オフィスアワー	宇陀則彦 uda@slis.tsukuba.ac.jp
その他	